

# 安全データシート (SDS)

作成日 2022年04月15日

改定日 年 月 日

## 1. 化学品及び会社情報

製品名 : FOOD PLANT 床レスキュー 骨材  
会社 : レッドコーティングス株式会社  
住所 : 名古屋市中川区法華2丁目43  
電話番号 : 052-351-4666  
FAX 番号 : 052-351-4612  
緊急連絡先 : 株式会社愛知レジン 052-351-4666 (戦略チーム)

## 2. 危険有害性の要約

### GHS分類

物理化学的危険性		分類対象外
人健康有害性	急性毒性 (経口)	分類できない
	急性毒性 (吸入: 粉じん)	分類できない
	急性毒性 (吸入: ミスト)	分類対象外
	皮膚腐食性・刺激性	区分2
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分1
	呼吸器感作性	区分1
	皮膚感作性	区分1
	生殖細胞変異原性	区分外
	発がん性	区分1A
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	区分1(呼吸器系) 区分3(気道刺激性)
	特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	区分1(呼吸系、腎臓、 肺)
	環境有害性	水生環境急性有害性
水生環境慢性有害性		区分3
オゾン層への有害性		分類できない

上記で記載が無いものは、分類できない、分類対象外である。

## GHSラベル要素

絵表示またはシンボル



注意喚起語	危険
有害毒性情報	皮膚腐食 重篤な目の損傷 呼吸器への刺激のおそれ（気道刺激性） 長期又は反復ばく露による呼吸器、腎臓の障害（呼吸器系、腎臓、肺） 発ガンのおそれ 水生生物に有害 長期的影響により水生生物に有害

## 注意書き

[安全対策]	使用前に取扱説明書を入手すること。 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 必要に応じて個人用保護具や換気装置を使用し、ばく露を避けること。 取扱い後はよく手、顔を洗うこと。 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 この製品を使用する時に、飲食または喫煙しないこと。
[応急処置]	吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 皮膚（又は髪）に付着した場合：汚染された衣服を脱ぐこと／取り除くこと。 皮膚を流水／シャワーで洗い流すこと。 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 直ちに医師に連絡すること。 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 汚染された衣類を再使用する場合：洗濯すること。 ばく露又はばく露の懸念があり、気分が悪い場合：医師の診断及び手当を受けること。
[保管]	水濡れに注意し、部外者が触れないような措置をし、屋内に保管すること。

[廃棄] 内容物／容器を国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄すること。

GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない他の危険性

水と接触するとアルカリ性（pH12～13）を呈し、眼、鼻、皮膚に対し刺激性があり、眼の粘膜鼻の内部組織、皮膚に炎症を起こす可能性がある。

飲み込むと、のどを刺激する。また、極微量のクロム化合物が含まれており、六価クロムに対して過敏である場合にはアレルギーが起こる可能性がある。

3. 組成、成分情報：

製品の区別：混合物

化学名：特殊セメント

成分及び含有量（危険有害性物質を対象）

成分名	成分名	含有量 (%)	CAS No	化審法	安衛法
ポルトランドセメント	ケイ酸カルシウム	非公開	65997-15-1	1-194	-
	アルミン酸カルシウム			2-2408	-
	鉄アルミン酸カルシウム			-	-
	硫酸カルシウム			1-193	-
シリカ		非公開	14808-60-7	-	311
酸化アルミニウム		非公開	1344-28-1	1-23	190

4. 応急処置：

眼に入った場合	擦らないで、直ちに15分以上多量の水で洗い流し、医師の診断を受ける。洗浄の際は瞼を指で開き、入った製品を完全に洗い流す必要がある。
皮膚に付着した場合	汚染された衣服を脱がせる。洗い流してから水と石鹼で皮膚を良く洗浄する。外観に変化が見られた場合や痛みが続く場合は医師の診断を受ける。
吸入した場合	空気の新鮮な場所に移動させる。水または温水でうがいをさせる。多量の場合は、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	口をすすぐ。多量の水を飲ませ吐かせる。必要ならば医師の診断を受ける。 意識のない場合には、口から何も与えてはならない。

---

5. 火災時の処理：

消火剤	不燃物資である。周辺の火災時には全ての消火薬剤の使用が可能である。
使ってはならない消化剤	製品に直接水を使用すると安定固化することに留意する。
消火方法	不燃物質であり、必要としない。 包材が燃えた場合には一般的な消火方法でよい

---

6. 漏出時の措置

こぼれた物質を容器に掃き入れる。残留分は水で洗い流し、濃厚な洗浄水は中和する。この場合河川などに直接流入しないように排水を適切に処理し、水質汚濁防止法の基準に合致した状態で排出する。大規模な漏出の場合、回収作業には、手袋、長靴、保護眼鏡、防塵マスク等の保護具を着用する。

---

7. 取り扱い・保管上の注意：

取り扱い	眼・皮膚などへの接触を避けるため、ゴム手袋、保護めがね、防塵マスク等適切な保護具を着用する。丁寧に取り扱い、破袋に注意する。
保管	乾燥した所に酸分をさけて保管する。

---

8. ばく露防止措置：

管理濃度	3.0mg/m <sup>3</sup> （ポルトランドセメントとして）
許容濃度	日本産業衛生学会 第2種粉塵 吸入性粉塵 1 mg/m <sup>3</sup> 総粉塵 4 mg/m <sup>3</sup>
設備対策	局所排気装置の設置、大量の場合は集塵機の設置。
保護具	呼吸保護具：防塵マスク 保護眼鏡：安全眼鏡、安全ゴーグル 保護手袋：ゴム手袋 保護衣：ゴム長靴、ゴム前掛け、帽子

---

9. 物理・化学的性質：

外観など	灰色粉末および粒状
沸点	— °C
蒸気圧	— mmHg
融点	— °C
かさ密度	約1.4 g/ml

溶解度	—
初留点	— °C
その他	水硬性、爆発性なし

---

10. 危険性情報：

引火点	不燃物質
発火点	不燃物質
爆発限界	上限 — % 下限 — %
可燃性	なし
水との反応性	水と反応して安定固化する。
酸化性	—

---

11. 有害性：

皮膚腐食性	知見なし
刺激性	眼、皮膚、気道を刺激する。
急性毒性	知見なし
亜急性毒性	知見なし
慢性毒性	知見なし
がん原性	知見なし
変異原性	知見なし
生殖毒性	知見なし
催奇形性	知見なし
その他	水と接触すると水酸化カルシウムを生じ、アルカリ性（pH 12～13）を呈し、そのため眼や皮膚を刺激する。また、長時間付着した状態では、皮膚に炎症を起こす可能性がある。 多量に吸入すると「じん肺」になる恐れがある。 極微量のクロム化合物が含まれており、六価クロムに対して過敏である場合には、アレルギーが起こる可能性がある

---

12. 環境影響

分解性	データなし
蓄積性	データなし
魚毒性	データなし
その他	接触水はアルカリ性（pH 12～13）を呈するため、環境に影響を及ぼさないように注意する。

---

13. 廃棄上の注意

水を加えて固化後、廃棄物の処理および清掃に関する法律に基づき廃棄する。

洗浄水などの排水は、水質汚濁防止法等の関連諸法令に適合するように十分留意しなければならない。

---

14. 輸送上の注意

損傷、破袋のないように十分注意して行う。  
雨、水に濡れないようにシートまたはホロをかける。  
粉塵のたたないように注意する。

---

15. 主な適用法令

廃棄物の処理および清掃に関する法律  
労働安全衛生法（粉じん障害防止規則）  
労働安全衛生法第57条2第1項（通知対象物質 酸化カルシウム、シリカ）  
化学物質排出把握管理促進法：第一種、第二種指定化学物質に該当しない。  
毒物および劇物取締法：該当しない  
廃棄物の処理および清掃に関する法律  
じん肺法

---

16. その他の情報

記載内容の取り扱い

- 1) 記載内容は、現時点で当社が入手している資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改定する場合があります。
- 2) 記載内容は、情報提供であって、含有量、物理化学的性質、危険、有害性などについては、いかなる保証をなすものではありません。
- 3) 注意事項は通常の取り扱いを対象としたものなので、特殊な取り扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上御使用下さい。